

**2017年度
公益社団法人北海道社会福祉士会実践研究集会(全道大会)
開催要綱**

2017年度実践研究集会（全道大会）を下記により開催いたします。

本会として魅力ある組織作りの一環として、本会独自に社会福祉士の実践研究大会を開催し、会員の資質の向上と交流の機会として実施いたします。

現在、企画総務委員会にて企画・開催準備を進めております。

さて、当該集会では会員等（個人・グループ・地区支部等）の実践発表を実施いたしますので、会員等の発表者（実践発表・ポスター発表）を募集いたします。

つきましては、別添申込要領によりお申し込み下さい。（なお、募集多数の場合には発表分野等により担当委員会等にて選考させていただく場合があります。）

なお、研究集会への参加申し込みにつきましては、後日改めてご案内させていただきます。

記

- 1 とき 2017年6月10日(土曜日) 9:45～15:00（受付9:00）
- 2 ところ 道民活動センター かでる2. 7 520 研修室・510 会議室
札幌市中央区北2条西7丁目1番地
- 3 主催 公益社団法人北海道社会福祉士会
- 4 参加費 会員4,000円（非会員8,000円）※変更になる場合もあります。
- 5 日程

9:00	9:45	10:00		12:00		13:00	15:00	
受付	開会	I 全体会		休憩	II 研究発表		閉会	
	主催者 挨拶	講演		60分	①実践発表			

I 全体会

(1) 開会(9:45～10:00)

(2) 基調講演(10:00～12:00)

テーマ：「地域共生社会の実現に求められるソーシャルワークの機能
～社会福祉士への期待～」(仮称)

講師：厚生労働省社会・援護局 社会福祉専門官 添田 正揮氏

(3) 休憩(12:00～13:00)

II 研究発表(13:00～15:00)

(1) 実践発表 4～5発表予定、ポスター発表

【北海道社会福祉士会実践研究集会研究発表申込要領】

下記の要領で実践発表の発表者を募集します。ふるってお申し込みください。

	実 践 発 表	ポスター発表
発表資格	北海道社会福祉士会会員に限ります。 個人・グループ・地区支部等	
申込数	一人一発表です。	
申込様式	以下の様式を揃えて提出してください。 ①北海道社会福祉士会研究発表申込書(様式1) ※申込様式は、別添のとおり (本会ホームページからもダウンロードできます。)	
申込先	〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目かでの 2.7 4階 公益社団法人北海道社会福祉士会 企画総務委員会 担当 TEL 011-213-1313(月～金)、FAX 011-213-1314 URL:http://www.hokkaido-csw.or.jp	
締切	郵 送：2017年4月7日(金) 消印有効 FAX：2017年4月7日(金) 必着	
原稿作成上の注意	北海道社会福祉士会研究発表共通原稿提出書の記載様式を参照し作成してください。	
採用数	採用数：4～5発表	採用数：設定なし
レジュメ提出	②北海道社会福祉士会研究発表共通原稿提出書(様式2) 【発表原稿記載様式】により提出してください。提出されたレジュメはそのまま版下原稿として使用しますので、パソコン等で作成した鮮明な原稿を提出してください。 ポスター発表をされる方は、掲示資料の用意もよろしくお願いします。 提出先：北海道社会福祉士会 事務局 期 日：2017年5月25日(木) 消印有効	
発表	時間配分：一発表30分以内 ※発表数により変更あり (発表20分、質疑応答5分)	時間配分：実践発表時間内 (会場各掲示版前参集次第発表)
	当日資料：当日配布する資料がある場合は、各自でご用意下さい。 会場での印刷、事務局でのコピー対応はいたしません。	

【発表原稿記載様式】

(原稿はA4版横書き、上下余白25ミリ、1頁40字×40行、2枚)

タイトル (ゴシック体 10pt、太字)

サブタイトル (ゴシック体 10pt、太字)

○発表者氏名(所属先、所属地区支部、会員番号) (明朝 10pt)
共同研究者氏名(会員番号、所属地区支部) (明朝 10pt)

例)

I 研究の目的 (ゴシック体 10pt、太字)

本文 (明朝 10pt)

II 研究方法

III 倫理的配慮

IV 結果

V 考察

VI 結論

参考文献：

※必要に応じて見出しを工夫してください！